

# 社会福祉法人 風祭の森

# 風祭の森通信

## 第24号

## 2021年7月号

社会福祉法人 風祭の森  
理事長 内田 恵之  
〒250-0032  
神奈川県小田原市風祭563  
電話:0465-24-6561  
FAX:0465-21-6506  
E-mailアドレス  
mail@kazamatsurinomori.or.jp  
ホームページアドレス  
https://kazamatsurinomori.or.jp



### 理事長あいさつ

内田恵之

昨年来から、猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症は、日本国内だけでも80万人以上が感染し、連日感染状況が報道され、緊急事態宣言やまん延防止等緊急措置が発令されるなどの状況が続いていますが、いまだに収束の気配すら感じることができません。

法人内でも、感染予防のため、マスクの着用、手指消毒、手洗いの励行、密閉・密接・密集の回避などに努めてきました。また、職員や入所者のワクチン接種も実施されてきましたが、以前と同じような生活にいつ戻れるのかが見通せない状況にあり、入所者のストレスが鬱積しないように、職員は様々な工夫を凝らして、支援にあたってきました。

幸い、現在まで感染者は出ていませんが、何時、何処で、だれが感染するかわからないという緊張状況の中にあることに変わりはありません。

そのような中ではありますが、法人の事業は、重症心身障害児者施設の開所と障害者へのデイサービスやヘルパーサービスなどを皮切りに、徐々にではありますが事業を拡大し、この数年では相談支援事業、障害児発達支援事業、放課後等デイサービス事業など拡充してきました。これからも引き続き県西地区を拠点にしつつ障害児者への支援を中心に置き、行政機関、学校や各福祉関係機関等との信頼関係のもとに、連携を強化し、また、地域の皆さんの温かいご配慮に感謝しつつ、引き続き法人運営に邁進してまいりたいと思っています。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

### 理事・監事・評議員の選任について

令和3年6月14日に評議員・理事・監事の任期満了を迎えるにあたり、6月14日に定時評議員会を開催し、理事は再任され、監事1名が退任されたのに伴い、新しい監事1名を選任いたしました。鈴木利明氏の退任に伴い、新たに鳥居富郎氏が監事として選任されました。

また、6月4日と6月16日の両日に評議員選任・解任委員会開催し、評議員が選任されました。杉山輝雄氏と肥土実氏の退任に伴い、新たに高橋政幸氏と松木満里子氏が評議員として選任されました。

退任された鈴木利明氏、杉山輝雄氏、肥土実氏には、これまで監事・評議員としてご尽力いただきましたことに感謝申し上げます。

### 理事長に内田氏を再任

6月16日に理事会が開催され、理事長の内田恵之氏が再任されました。

理事名簿

役職	氏名
理事(理事長)	内田 恵之
理事(施設長)	大川 俊哉
理事	飯田 美枝子
理事	伊藤 崇博
理事	小川 陽
理事	篠崎 登

評議員名簿

役職	氏名
評議員	天野 隆博
評議員	柴田 和生
評議員	高橋 政幸
評議員	武田 伸六
評議員	堀内 勇
評議員	牧野 賢一
評議員	松木 満里子

監事名簿

役職	氏名
監事	鳥居 富郎
監事	山田 豊



## 新型コロナウイルス感染症対応について



新型コロナウイルスの感染症流行に対応して、重篤化しやすい高齢者を優先にワクチンの接種が徐々に始まっておりませんが、オリンピックが開催されるこの時期においても、新型コロナウイルスへの感染が治まりません。

法人においては、医療従事者等に該当しワクチン接種を希望する職員については、神奈川県からのワクチン供給を受けて接種を済ませています。

現在、入所者の皆様へのワクチン接種についてご家族と連絡を取りながら進めているところです。

これまでの、窓越し面会や手指の消毒の徹底などを継続しながら、コロナウイルスの集団感染が起こらないように万全の対応をしております。



## 法人事業の拡大に伴う組織拡充について



法人事業については、足柄上地区地域活動支援センター事業、南足柄市児童発達支援事業を受託したのに続き、令和2年12月からは小田原市基幹相談支援センター事業等2事業を受託するなど、県西地域障がい福祉事業への貢献を強めているところです。

これら事業拡大に伴い組織の見直しを行い、令和3年4月1日からデイサービスセンターと放課後等デイサービスセンター「きゃんばす」の2事業を、新たに風祭事業部として組織改編を図りました。



## お知らせ



## 太陽の門秋祭りの中止について



昨年度中止となりました『太陽の門秋祭り』につきましては、新型コロナウイルス感染症が未だ収束の目途がたたない状況において、参加される方々の安全を最優先に考え、誠に残念ではありますが、今年度も中止とさせていただきます。



# 令和2年度の財務状況報告



## 1) 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	470,457,297	流動負債	49,238,574
現金預金	344,822,721	1年以内返済予定設備資金借入金	0
有価証券(切手等)	33,387	未払金	39,110,330
未収金	125,146,930	預り金	10,124,494
立替金	238,559	前受金	3,750
前払金	215,700	固定負債	0
仮払金	0	設備資金借入金	0
固定資産	710,212,820	負債の部合計	49,238,574
基本財産	398,281,900	<b>純資産の部</b>	
その他の固定資産	311,930,920	基本金	138,943,000
		国庫補助金等特別積立金	267,351,866
		その他の積立金	40,000,000
		次期繰越活動収支差額	685,136,677
		(内当期活動収支差額)	32,491,498
		純資産の部合計	1,131,431,543
資産の部合計	1,180,670,117	負債及び純資産の部合計	1,180,670,117

## 2) 資金収支計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

(単位:円)

科目		金額
事業活動による収支	収入	
	障害福祉サービス等事業収入	418,096,194
	生活保護事業収入	0
	医療事業収入	332,804,672
	借入金利息補助金収入	285,770
	経常経費寄附金収入	0
	受取利息配当金収入	5,111
	その他の収入	7,608,385
	事業活動収入計(1)	758,800,132
	支出	
人件費支出	574,677,814	
事業費支出	82,054,870	
事務費支出	99,472,537	
支払利息支出	407,320	
事業活動支出計(2)	756,612,541	
事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	2,187,591	
施設整備等収支	収入	
	施設整備等補助金収入	12,607,500
	固定資産売却収入	0
	施設整備等収入計(4)	12,607,500
	支出	
設備資金借入金元金償還支出	23,960,000	
固定資産取得支出	13,651,617	
施設整備等支出計(5)	37,611,617	
施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	▲ 25,004,117	
財務活動による収支	収入	
	積立資産取崩収入	0
	サービス区分間繰入金収入	157,973,312
	その他の活動による収入	500,000
	その他の活動による収入計(7)	158,473,312
	支出	
	長期貸付金支出	0
	積立資産支出	0
サービス区分間繰入金支出	157,973,312	
その他の活動による支出計(8)	157,973,312	
財務活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	500,000	
当期資金収支差額合計(10) = (3) + (6) + (9)	▲ 22,316,526	
前期末支払資金残高(11)	443,535,249	
当期末支払資金残高(10) + (11)	421,218,723	



## 小田原市と災害時における要配慮者等の 緊急受け入れに関する基本協定の締結について

近年、全国的に地震や集中豪雨が多発し甚大な被害をもたらしており、小田原市においては「小田原市地域防災計画」を策定し、災害時の高齢者や障がい者等（要配慮者）への支援体制の強化を図っております。

今回、広域避難所で対応が困難な要配慮者を臨時的に受け入れる避難所として専門的な生活支援が可能な福祉施設として、小田原市が当法人と基本協定を締結したものです。

### 事務課 新職員紹介

#### 【坂谷 博】

今期4月よりランドリーに入職させて頂きました坂谷です。あたふたしながら勤務しているうちに3ヶ月が過ぎようとしています。微力ながら皆様のお役に立てれば幸いと考えております。今後とも、よろしくお願い致します。

#### 【戸川 真理子】

2月にランドリーに入職しました戸川です。少しでも早くご利用者の皆様のお役に立てるように頑張りたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

### 編集後記

大好きなアーティストがこのコロナ禍に発表したアルバムの中に”Life goes on”という楽曲があります。この曲には、『突然世界中にやってきた風邪のようなものによって、日常すべてのものが止まり、自分が何者かもわからなくなってしまった。しかし、出口も見えないこんなに苦しい状況の中でも日々の暮らしは続いていく…』このようなメッセージが込められています。この曲を聴いて世界中の多くの人が辛く、制限をされており、自分たちだけがこの状況に置かれているわけではないということを改めて考えさせられました。

今現在、このような状況の中でも日々の暮らしは続いています。誰もが一日も早く状況が良くなり制限のない日々を望んでいることと思います。いつか、「こんな大変なことがあったね」と笑顔で語れる日が来ることを切に願っています。